

「ほっとネット」は、ほっかいどうの教育をより良く進めるために、 ほっとな情報を提供し、「学校・家庭・地域」のネットワークづくり を支援する広報誌です。

道教育委員会メールマガジン「未来人 (みらいびと)」

特色ある教育活動の取組をわかりやくお届けします。

購読申込みはコチラから→



学校生活に向け

STEETS

北海道の小学校6年生と中学校3年生の子どもたちの状況 ~平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査結果から~

(96)40.0

35.0

30.0

子どもたちが学校で 元気に過ごしたり、授 業に熱心に取り組ん だりするためには、毎 日の規則正しい生活 が大切です。

毎日、同じくらいの時刻に寝ている

中学校

ご家庭で取り組んでみませんか?

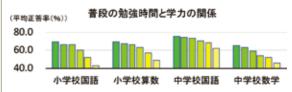
早寝・早起き・朝ごはんなど、生活リズムを整えましょう。 家庭で勉強する時間を増やしましょう。

テレビやゲームの時間など、家庭でのルールを決めましょう。









■3時間以上 ■3~2時間 0.5時間未満 □1~0.5時間

■2~1時間 □全くしない

【家庭での生活の状況】

(96)

40.0

20.0

0.0



家で自分で計画を立てて

勉強している

中学校





の割合は、全国を上回っていますが、 朝食を毎日食べている子どもの割合 は全国を下回っています。 普段、1日に1時間以上勉強する子 どもの割合は全国を下回っています。

小学校

■北海道 ■全国

毎日、同じ時刻に寝ている子ども

普段の学習時間が長い子どもの 方が、学力調査の平均正答率が高い 傾向にあります。

WESO STILL

「どさんこ☆子ども全道サミット」「どさんこ☆子ども地区会議(各管内)」「市町 村子ども会議」など、全道各地で、子どもたちが、いじめのない明るい学校づくりに向け た話合いを展開しています。



小学校

■北海道 ■全国





0

CHIN

他者名の質わり合いを表別にしょう。

全道の話合いで、いじめ防止のテーマを決めました。



すぐに風邪を 引くように ったな よく食べるけど、 運動しないから

肥満が心配

うちの子

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (対象:小学校5年生、中学校2年生)

自分に合った運動を続けましょう!

いつも元気に体を動かすことができるのは、体の活 動を支える体力が備わっているからです。体力が高 まると、肥満や運動不足から起こる病気を防いでくれ

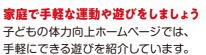
「いつもより少し速く歩いて登校する」「家で簡単な 運動をする」など、自分に合った運動を続けましょう。



様々なスポーツや運動を 体験してみましょう!

今年は、オリンピック・パラリンピック競技 大会 「TOKYO 2020」 が開催され、北海道で は、サッカー、マラソン、競歩が行われます。 親子で、様々なスポーツを見たり、体験し たりするなどして、スポーツや運動の楽しさ を味わいましょう。







ままりが必要です!!

子どもたちが開放的な気分になりやすい春休み 様々なネットトラブルも多発! ①安全のためのフィルタリング設定を!

警視庁の調べでは、ネット犯罪の被害にあった18歳未満の95%が、フィルタリン グを使っていません。子どもたちを犯罪から守るためにも、 フィルタリングを設定しましょう。

②子どものネット利用状況の把握を!

「セルフチェックシート」(北海道子どもの生活習慣づくり 実行委員会作成)を活用しましょう。

③子どもと話し合い、ルールづくりを!

家族で話し合いながら、ルールづくりをしましょう。

ネットコミュニケーション見守り活動は、コチラから一

絶対にやめましょうりネットいじめ

- ●SNSなどに、何気なく送った言葉や写真でいじめの加害者に なってしまう場合があります。
- ●インターネット上で人を傷つける書き込みは、人権侵害であり、 犯罪になることもあります。



011

(204)5717

北海道の先生になりませんか?」



- 北海道の各地で活躍している新人の先生方に、 「教職のよさ」や「目指す教師像」などについて 語ってもらいました。
- ●情熱をもって日々の教育活動に励んでいる 若い先生の姿から、教職の魅力を感じることが できる内容となっています。
- 動画は約4分と見やすい長さになっています。





配信動画は コチラから



北海道立学校を応援してください!

~北海道立学校ふるさと応援事業~

母校や応援したい道立学校の教育活動の充実に、ふるさと納税で皆様のご支 援をお願いする事業です。

寄附額の2千円を超える部分は、一定の上限までは、原則として所得税及び住民 税から全額控除されるので、少ない負担で道立学校を応援することができます。

各学校は、新たな財源を、地域と連携した教育活動、学習環境充実のための機 器整備等、様々な事業に広く活用することができます。

各学校の事業計画等の詳細やお申込方法は、道教委HPをご覧ください。



母校や応援したい学校の 教育活動充実に活用させ ていただきます。

各学校の応援して頂きたい取組は、 道教委公式Twitterでも配信しています。)

国際交流の充実に 活用させていただきます。



道数委HPは コチラから→ 〈この事業に関する問合せ先〉 総務政策局教育政策課 政策企画グループ

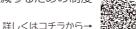
電話:011-206-6046

道教委からのお知らせ

家庭の経済的な負担を軽減するための制度

子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることなく、また、世代を超 えて貧困が連鎖することのないよう「北海道子どもの貧困対策推進計画」に基づ き、各種施策を実施しています。

ここでは、就学に関わる家庭の経済的な負担を軽減するための制度 についてご紹介します。



就学援助

小学校・中学校で必要な教育費の支払いが困難な家 庭に対して、学用品費、給食費、修学旅行費などを援助し ます。(※所得制限があります。)

【お問合せ先】学校又はお住まいの市町村教育委員会

小・中学生対象

詳しくは コチラから→



高等学校等就学支援金

高校の授業料を支援します。学校が生徒本人に代わっ て受け取り、授業料に充てます。

(※所得制限があります。)

【お問合せ先】学校

高校生対象

詳しくは コチラから



奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)

高校の教科書書、教材書、修学旅行書など授業料以外 の教育費を支援します。

(※住民税非課税世帯、生活保護世帯が対象です。)

【お問合せ先】学校

高校生対象

詳しくは コチラから→

特別支援教育就学奨励費

特別支援学校等に就学するため必要な経費を支援し

(※所得制限があります。)

【お問合せ先】学校又はお住まいの市町村教育委員会

特別支援学校等 在籍者対象

詳しくは

コチラから

各教育局の紹介

全道14の教育局では、各地域に根ざした様々な教育活動を行ってい ます。各教育局の取組は、HPで紹介していますので、ぜひお住まいの 地域の教育局HPをご覧ください。 各教育局のHPはコチラから→



北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価

法律に基づき、教育委員会の権限と定められている事務の執行状況 を毎年点検・評価し、その結果を道教委ホームページで公表し、道議会 に報告しています。 平成30年度(2018年度)の点検・評価の結果はコチラから→



北海道教育委員会公式Twitterのご案内

~道教委公式Twitterでは、こんな情報を発信しています~

道教委の取組紹介

北海道教育の推進の ための様々な取組を 紹介します!

各種行事のご案内 保護者向け、子ども向 情報など

をお伝えします!

道教委主催の

北海道で輝く若手の 先生からのメッセージ

教員を目指す学生の 皆さんへのメッセ· ジをお伝えします!

北海道ゆかりの 芸術家紹介

作品の紹介や展覧 会情報をお伝えしま ਰ।

たくさんのフォロー、 リツイートをお願いします!

道立学校の特色ある

教育活動

道立高校・特別支援学

様子をお伝えします!



道教委公式Twitterはコチラから→



教育長の

学校訪問

教育長の学校訪問を通じて、

ている様子をお伝えします!



各種相談 (問合せ)窓口のご案内

道教委では、学校生活・子育てに関する各種相談窓口を設置し ています。

また、北海道の教育行政に関するご意見・ご要望をお受けして いますので、お気軽にご利用ください。相談窓□の一覧はコチラから→



子ども相談支援センター 様々なお悩みについて相談できます。

[相談できる主な内容] いじめ、不登校、学業・進路、教師や友人との関係、 LGBT、親子関係、育児など

- ・24時間体制で、教育相談を専門とする職員が対応します。
- ・匿名でも相談ができます。秘密は守ります。

【電話相談】 0120-3882-56(無料)

【メール相談】 doken-sodan@hokkaido-c.ed.ip

※返信は、土日をはさむと数日かかることがあります。 お急ぎの場合は、電話相談をご利用ください。

【来所相談】 札幌市中央区北3条两7丁月道庁別館8階 又は北海道立教育研究所 (江別市文教台東町42番地)

※上記の電話相談で、予約のご案内をしています。 10~16時(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

虐待かもと思ったら、189番へ 189番にかけるとお近くの児童相談所につながります。 児童相談所全国共通 ダイヤル🏗







皆さまへより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構ですので、お気軽に皆様の声をお聞かせください。お客せいただいたで 皆さまのご意見等 をお寄せください 意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。 〒060-8544 北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴グループ FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp

